令和９年度

三重大学工学部総合工学科
３年次編入学
第２次学生募集要項

令和８年１１月

重要

出願にあたり，web 出願登録が必須となります。

詳細は追って三重大学工学部 HP に掲載します。

目　次

Ⅰ．３年次編入学試験概要 ････････････････････････････････････ 1

Ⅱ．学力試験による選抜 ･･････････････････････････････････････ 1

Ⅲ．障害のある入学志願者との事前相談･････････････････････････ 6

Ⅳ．注意事項 ･･ 7

Ⅴ．入学手続等について ･･････････････････････････････････････ 8

Ⅵ．過去問題の請求方法について ･･････････････････････････････ 8

Ⅶ．個人情報の利用について ･･････････････････････････････････ 9

Ⅷ．その他 ･･ 9

Ⅸ．不正行為の取扱いについて ････････････････････････････････ 9

Ⅹ．入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）･･････････････ １１

自然災害や人為災害，感染症の全国的な拡大等によっては募集要項に記載のある出願要件，出願期間，試験日及び入学試験の実施方法等を異なる内容に変更する可能性があります。

変更のある場合は三重大学工学研究科 web サイトにて掲載する予定です。

Ⅰ．３年次編入学試験概要

１．コース別募集人員及び選抜方法

コース名	募集人員	選抜方法
機械工学コース	３名	学力試験による選抜
情報工学コース	若干名	

２．日程

学力試験による選抜

期　　日	内　　容	詳細掲載ページ
１１月２７日（金）まで	障害のある入学志願者との事前相談	Ｐ．６
１２月１６日（水） ～１月８日（金）	出願期間	Ｐ．２
１月２２日（金）	３年次編入学試験（学力による選抜）	Ｐ．１
２月１２日（金）	合格発表	Ｐ．５
３月上旬	入学手続要項送付	Ｐ．８
３月下旬	入学手続	Ｐ．８

Ⅱ．学力試験による選抜

１．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

（１） 大学を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

（２） 学校教育法第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

（３） 大学（以下，本項において出身大学という）に２年以上在学した者及び令和９年３月末までに２年以上の在学となる見込みの者で，原則として，出身大学における在籍学科の卒業要件に該当する科目を，出願時までに３０単位以上修得している者

（４） 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和９年３月までに卒業見込みの者

（５） 外国において，前各号の一に相当する課程を修めた者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第９０条第１項に規定する者に限る。）

（６） 国立養護教諭養成所又は国立工業教員養成所を卒業した者

（７） 学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）附則第７条の規定による者

（８） 学校教育法第１３２条の規定による専修学校の専門課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

（９） 学校教育法第５８条の２の規定による高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）の専攻科の課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者（ただし，学校教育法第９０条第１項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

２．出願手続

（１） 出願期間

令和８年１２月１６日（水）～令和９年１月８日（金）

郵送の場合は，「書留速達」とし，１月８日（金）までに必着とします。

持参の場合は，受付時間は９時～１７時（土・日曜日・祝日および１２月２９日～１月３日を除く）とします。

（２） 出願先

三重大学工学研究科チーム学務担当　〒514-8507　三重県津市栗真町屋町 1577

TEL　059-231-9469

（３） 出願に必要な書類等

書類等		摘要
①	志願票・受験承認書	【本学部所定の用紙】 在職者は，所属長の受験承認を受けてください。
②	成績証明書	出身(在学する)学校所定の様式で厳封したもの。 なお，情報工学コースの出願者は，令和９年３月までに修得見込みの科目及び単位を確認するため，履修中の科目及び修得見込単位数が記載された成績証明書を提出してください。 成績証明書にこれらの記載がない場合は，履修中の科目及び修得見込単位数を証明する書類を併せて提出してください。
③	学歴を証明する書類	出願資格(３)の者は，本学部所定の在学期間証明書 出願資格(３)以外の者は，出身学校所定の様式の卒業（見込）証明書 （いずれも学校長等が記入し，厳封したもの）
④	受験写真票・受験票	【本学部所定の用紙】 出願日前３ヶ月以内に撮影した写真（たて４㎝×よこ３㎝，無背景，三分身，無帽，正面向のもの。カラー可）を貼ってください。

⑤	入学検定料	入学検定料　３０，０００円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し，切り離さずに最寄りの金融機関（銀行・信用金庫・農協など）の窓口に入学検定料を添えて提出してください。（ただし，ＡＴＭ，ゆうちょ銀行，コンビニ及びインターネットによる振込みは出来ません。） 振込の後，「振込証明書」を受け取って，金融機関の受領印が押されていることを確認し，志願票の「振込証明書」貼付欄に貼り，他の出願書類とともに提出してください。 なお，受取書は志願者の領収書となりますので，大切に保管してください。（ 日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は，検定料は不要です。その場合は国費外国人留学生であることを証明できる書類（出身校所定のもの）を提出してください。）
⑥	受験票送付用封筒	長形３号の封筒をご自身で用意していただき，志願者の郵便番号，住所，氏名を明記し，速達料金分の切手を貼ってください。
⑦	TOEIC®公開テスト 公式認定証	詳細は「３．選抜方法等」を参照してください。

出願資格(２)に該当する者は，下記⑧の書類も提出してください。

⑧	学位授与証明書	独立行政法人大学評価・学位授与機構が作成したもの 授与される見込みの者は，出身学校の作成する学位授与申請予定証明書。

出願資格(８)に該当する者は，下記⑨の書類も提出してください。

⑨	学校教育法第１３２条の規定についての証明書	出身学校所定の様式で，修了した(修了見込みの)課程が，文部科学大臣の定める基準(修業年限２年以上で，かつ，修了に必要な総授業時間数１７００時間以上)を満たしていることの証明書。教育内容等が記載されているもの(履修案内等)も提出してください。

出願資格(９)に該当する者は，下記⑩の書類も提出してください。

⑩	学校教育法第５８条の２の規定についての証明書	【本学部所定の用紙】

出願期間中に外国に在住している者（日本国籍を有する者を含む）で，受験するために新たに渡日する者は，健康診断書（本学所定の用紙）を提出してください。

⑪	健康診断書	【本学部所定の用紙】 健康診断書は，出願期間の初日の時点から起算して６ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとします。 用紙は下記よりダウンロードしてください。 https://www.eng.mie-u.ac.jp/admission/transfer/

健康診断書の判定は次のとおり行います。

本学保健管理センターにおいて健康診断書を確認し，結核感染が確認された場合には，入学試験期日

の２週間前までに新たに健康診断書を提出し，「感染のおそれがない」と認められない限り，入学試験を受験することはできません。

上記の事由により，受験できなかった者については，入学検定料を返還いたします。７ページ記載の「Ⅳ．注意事項」を参照してください。

３．選抜方法等

入学者の選抜は，出願書類・学力検査及び面接の結果を総合して行います。

学力検査及び面接　　期日：**令和９年１月２２日（金）**時間は別途指示します。

場所：三重大学工学部

詳細については，受験票送付時に案内を同封いたします。

学力検査の科目は下記のとおりです。

コース名	試験科目
機械工学コース	英語，口述試験（数学及び力学）
情報工学コース	英語，口述試験（数学）

※英語について

①機械工学コースにおいては英語(TOEIC)について願書締め切り日から起算して５年以内のスコアを有効とし，IP テストのスコアも可とします。有効なスコアの提出のない者については，出願は認めますが英語の評定は０点となります。

②情報工学コースにおいては英語(TOEIC)について願書締め切り日から起算して５年以内のスコアを有効とし，IP テストのスコアも可とします。有効なスコアの提出のない者については，出願は認めますが英語の評定は０点となります。

【備考】

・TOEIC のスコアは，TOEIC から送られてくる紙の公式認定証（原本）でも，QR コードが印刷されたものであればデジタル公式認定証の印刷物でも，どちらでも結構です。

・TOEIC のスコアは出願時に提出を求めますが，やむをえない場合は試験当日に試験会場にて TOEIC のスコアを提出することを認めます。

・ただし，出願時に既に TOEIC のスコアを提出した場合は，試験本番の提出による差し替えを認めません。

・出願時に TOEIC のスコアを提出しておらず，試験当日に TOEIC スコアを提出しなかった場合は，試験終了後の TOEIC のスコア提出を受け付けません。

採点・評価基準等

出願書類：学業成績及び就学状況を評価します。

学力検査：基礎となる科目の理解力を評価します。

面　　接：出願書類に関連した質疑などを通し，学習意欲，基礎的知識，自己表現力などを評価します。

※機械工学コースについては，面接の評価が一定の水準に満たない場合，学力検査，書類審査の評価に関わらず不合格となることがあります。情報工学コースについては，学力検査，書類審査，面接について，それぞれ一定の水準に満たない場合，不合格となることがあります。

配点等

コース名	出願書類	学力検査	面接（口述試験を含む）
		英語	
機械工学コース	100	50	350
情報工学コース	50	50	50

４．合格者の発表

令和９年２月１２日（金）１０時頃，合格者の受験番号を三重大学工学部ホームページに掲載するとともに，合格者には合格通知書を送付します。

三重大学工学部ホームページ　　https://www.eng.mie-u.ac.jp/

掲載期間は**令和９年２月１２日（金）１０時頃～２月１９日（金）１７時頃**です。

なお，電話等による合否の照会には一切応じられません。

５．既修得単位の認定，編入学時期及び編入年次

（１） 高等専門学校，短期大学及び大学等で修得した授業科目の単位は，本学の定める規程に基づき，本学における授業科目の履修により修得した単位として認定します。

（２） 編入学の時期は，令和９年４月とし，編入年次は３年次とします。

ただし，編入学後，本学部で定める所定の単位数を修得した場合は，２か年の在学で卒業可能ですが，各コースの卒業要件を達成するまで２か年を超える在学期間が必要になる場合があります。

Ⅲ．障害のある入学志願者との事前相談

障害のある者に対しては，受験及び修学上の配慮が必要となる場合がありますので，出願に先立ち，必ず次により相談してください。

なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

また，相談の時期後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障害を有することとなった場合は，その時点で速やかに相談してください。事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき，受験及び修学に関してより良い方法やあり方を模索するためのもので，障害のある方の受験や修学を制限するものではありません。

事前相談の対象となる者【参考】

区　　分	対　象　と　な　る　者
① 視覚障害	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満の者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度な者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
② 聴覚障害	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
③ 肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由者に関する配慮を必要とする者
④ 病弱	・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者，又はこれに準ずる者
⑤　発達障害	・学習障害，注意欠陥多動性障害，自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
⑥　その他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

「注」日常生活においてごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので，事前に相談してください。

（1）　受験上の配慮の例

・試験場への乗用車の入構	・試験室を別室に設定
・車椅子の使用	・座席を最前列/最後列/出入口近く等に設定
・補聴器の使用	・試験室を障害者用トイレ近くに設定
・連絡事項の文書による伝達	・試験時間の延長

（2） 相談の方法

電話又はＦＡＸなどによりあらかじめ工学研究科チーム学務担当に連絡した上で，次の内容を記載した相談書を，工学研究科チーム学務担当に郵送などの方法で提出してください。

なお，相談の内容によっては，入学志願者又は出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

① 入学志願者の氏名，性別，生年月日，住所，連絡先の電話番号
② 出身学校名・卒業（見込み）年月日
③ 志望学部・学科・コース名
④ 障害の種類・程度（医師の診断書又は身体障害者手帳等の写しを提出してください。）
⑤ 受験及び修学上希望する具体的配慮
⑥ 出身学校における生活状況等（主として授業関係）
⑦ その他参考となる事項

（3）相談の時期

令和８年１１月２７日（金）まで（土・日・祝日を除く）

（4）相談先

三重大学工学研究科チーム学務担当　〒514-8507　三重県津市栗真町屋町 1577
TEL　059-231-9469　　FAX　059-231-9471

Ⅳ．注意事項

１．試験時間割等の詳細は，後日，本人宛に受験票と同封して通知します。
２．出願書類に記入もれ等不備がある場合には，受理しないことがあります。
３．いったん受理した出願書類は返還しません。
４．入学検定料を払い込んだ後は，次の場合を除き，いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。
① 入学検定料を払い込んだが出願書類を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

〈返還請求の方法〉

三重大学ＨＰ入試情報（https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/folder/ ）に掲載されています「入学検定料の返還について」にしたがって，返還手続きを速やかに行ってください。返還には，入学検定料「振込証明書」の原本が必要になりますので，大切に保管して下さい。

５．試験開始時刻に遅れた者は，係員に申し出て指示を受けてください。
また，試験開始後３０分を経過した場合は当該科目及びその後の受験は認めません。
６．出願にあたっては，現在所属している学校で学習した内容（取得した単位内容）と出願先のコースの学習内容が一致していることを十分に検討してください。これらが不一致だった場合，３年次編入後からの学習継続が困難となり，標準修業年限以内での卒業ができないこと（いわゆる留年）が有り得ます。

Ⅴ．入学手続等について

１．入学手続期間：**令和９年３月下旬**

２．入学手続場所及び詳しい日時，入学手続時に必要な書類は，令和９年３月上旬に改めて入学手続要項を送付し，通知します。

３．入学料及び授業料

（１） 入学料　　２８２，０００円 （予定額）

（２） 授業料　前期分　２６７，９００円 （予定額）

（年　額　５３５，８００円）（予定額）

「注」１．　入学料及び授業料は予定額ですので改定されることがあります。

２．　在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定された新授業料が適用されます。

３．　上記の入学手続期間内に入学手続を行わない者は，入学を辞退したものとして扱います。

４．　入学料及び授業料の免除，徴収猶予を希望する者は，入学料，授業料を納入する前に申し出てください。（詳細は入学手続要項を参照してください。）

Ⅵ．過去問題の請求方法について

過去問題を請求する場合は，「工学部３年次編入学試験過去問題請求」と朱書きした封筒に，次の２点を同封して，工学研究科チーム学務担当まで送付してください。

① 請求用メモ：便せん等の用紙に，氏名・連絡先（電話番号等），希望コース・過去何年分（最大３年分）希望を明記してください。

② 返信用封筒：角形２号封筒に，送付先の郵便番号・住所・氏名を明記し，希望コースに応じて下記の金額分の切手（希望部数１部の場合）を貼ってください。速達を希望する場合は，上記に加えて３００円分の切手を貼り，封筒の上部に「速達」と朱書きしてください。

※過去問３年分　機械工学コース　３２０円分
電気電子工学コース　２７０円分
建築学コース　１８０円分
情報工学コース　１８０円分

請求先　三重大学工学研究科チーム学務担当　〒514－8507　三重県津市栗真町屋町 1577
TEL　059－231－9469

Ⅶ．個人情報の利用について

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用目的は次の通りです。

（１）入学者選抜に係る業務で利用します。

（２）合格者の住所・氏名等を入学手続に関わる業務で利用します。

（３）入学手続者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。

（４）入学手続者の住所･氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。

（５）入学者選抜で取得した成績等の個人情報を，入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。

（６）個人が特定できない形で，統計処理等に付随する業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

本学が取得した個人情報は，法で定められた場合を除き，本人の同意を得ることなく，上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

Ⅷ．その他

三重大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「国立大学法人三重大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。また，外国人留学生を通じた技術・貨物の流出を防止する目的で，受け入れる外国人留学生に対して，入学時に誓約書の署名・提出をお願いしています。

【参考】安全保障輸出管理（三重大学）

https://www.crc.mie-u.ac.jp/rm/export/

Ⅸ．不正行為の取扱いについて

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなります。また，受験したすべての試験の成績を無効とします。その他状況によっては警察に被害届を提出する場合があります。

① 出願書類に虚偽の情報を入力したり，受験写真票や受験票等に本人ではない写真を使用したり，解答用紙に虚偽の記入をすること。

② カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど）をすること。

③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。

④ 配付された問題用紙等を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

⑥ 解答開始の指示の前に，問題冊子等を開いたり解答を始めたりすること。
⑦ 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，電子辞書，及びＩＣレコーダー等の電子機器類を使用すること。
⑧ 試験時間中に，コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑨ 解答終了の指示に従わず，筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

(2) 上記（1）以外にも，次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，上記（1）と同様です。
① 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末等の電子機器類やコンパス，電卓等の補助具，その他参考書等をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていたりすること。
② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
③ 試験に関することについて，自身や他の受験者を利するような申し出をすること。
④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥ その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

X. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

「工 学 部」

—このような人を育てます—

工学部は，科学技術の分野における先端的，創造的な職業能力はもとより，自然，社会，文化等に対する深い見識を育むことを目指して，学生と教員のふれあいを重視した教育を行っています。特に演習，実験，卒業研究等，研究室での少人数教育を通して，世界に通用する学問及び社会の進歩を支えるものづくりに不可欠な技術の修得と，社会で活躍するための実践力や表現力を養います。

—このような人を求めます—

●自然，社会，文化等に対して幅広い関心が有り，それらの基礎学力を持った人。

●工学を理解するために必要な数学，理科に興味が有り，それらを応用する能力と自主的に学ぶ意欲を持った人。

●自分の考えを的確に表現し，論理的に伝えることができる人。

●工学における問題解決の実践に情熱が有り，社会に貢献しようという気概を持った人。

●工学とその周辺分野に対する旺盛な好奇心を持ち，真摯に問題を探求し続ける姿勢を持った人。

—入学者選抜方針—

●３年次編入学試験

工業高等専門学校を卒業，または，大学などの教育機関で２年次まで就学し，さらに高い専門性を身に付けようという意欲的な学生を求めています。推薦による選抜（機械工学コース，電気電子工学コース）と学力試験による選抜（機械工学コース，電気電子工学コース，情報工学コース及び建築学コース）があります。

推薦による選抜は出身学校長が責任を持って推薦できる者を対象とし，出願書類及び面接の結果を総合して行います。

学力試験による選抜は出願書類，学力検査及び面接の結果を総合して行います。学力検査の科目は，機械工学コースでは英語，数学及び力学，電気電子工学コースでは英語，数学，電磁気学及び電気回路，情報工学コースでは英語及び数学，建築学コースでは英語及び数学を課します。

二次募集を実施する場合においては，学力検査の科目は，機械工学コースでは英語及び口述試験（数学及び力学），情報工学コースでは英語及び口述試験（数学）を課します。